

二島小学校 教育の振り返りアンケート(後期)の結果について

大寒の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、標記の件につきまして、集計・分析をしました。お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。皆様方からの貴重なご意見を参考にしながら、今後の本校の教育活動を進めて参りたいと考えています。

令和6年度 後期(9月～12月) 二島小学校教育の振り返り

重点目標の実現に向けた前期(9月～12月)の取組を、
4 :よくあてはまる 3 :あてはまる 2 :あまりあてはまらない 1 :全くあてはまらない

No.	重点目標	前期(9月～12月)の評価基準	保護者 (31名)	学運 (6)	教職員 (18人)
1	★授業づくり	・学校は、めあて、まとめ、ふりかえりを大切にした授業づくりに取り組んでいる。 児童は、授業の終わりに自分の学びについて振り返りを行うことで、次の学びのめあてや見通しをもつことができました。今後も、「学びに向かう力」を育成するための授業改善を組織的に取り組んでいきます。	3.2	3.7	3.6
2		・学校は、子どもたちに読解力を身に付けるための取組を行っている。 課題解決するために、必要な情報をよく読み、選択しようとする読み方が定着しました。今後は読み取り、表現したものを児童同士が対話を通して、深め、広げる取り組みにつなげていきます。	3.2	3.7	3.6
3		・学校は、ICT機器を効果的に活用した取組を行っている。 デジタル教科書を効果的に活用すると共に、学年の発達段階に応じた一人一台端末を用いた資料作り等の経験する機会を設けました。2学期以降、AIドリルを用いた家庭学習や補充学習を行ってきました。今後はより適切な情報モラル教育を進めるよう努めていきます。	3.2	3.3	3.7
4		★基礎・基本の定着	・学校は、やまぐち学習支援プログラム等を使い、基礎基本の学力の定着に向けた取組を行っている。 週2回の「えんぴつタイム」では、25分間集中して取り組む態度が定着してきました。また、学力テストの結果からも、継続的な取組が基礎的・基本的な学習内容の定着に効果を上げています。今後も全教職員で児童の学力課題を共有し、丸付け先生のご協力も得ながら、取組を継続していきます。	3.1	3.6
5	★自主性・積極性の育成	・学校は、家庭学習の習慣化を図るための取組を行っている。 学年に応じて、自主学習の取組方について指導をしてきました。苦手克服や、課題解決に向けた学習を行うことができるよう、今後も継続して指導をしていきます。また、AIドリルの活用も推進していきます。	3	3.2	3.5
6		・学校は、読書の習慣化を図るための取組を行っている。 「出前子ども図書館」を開催し、選書会を行いました。秋の読書週間には、様々な種類の本を読む「読書ラリー」、めあてを決めて本を読む「読書の木」、家族と読書に親しむ「家族読書」を実施しました。これらの取組より、読書に対する関心が高まりました。今後も活動を継続していきます。	3.1	3.7	3.7
7		・学校は、あいさつや会釈、返事、思いやりのある言葉遣いや行動、廊下歩行(右側を黙って歩く)の定着に向けた取組を行っている。 登校時をはじめ、様々な場面で、あいさつ、会釈、返事、廊下歩行などが上手にできた児童に、その都度、賞賛の声掛けをしました。また、思いやり紹介ポスターの設置場所や設置時期などを工夫し、心温まる言動を、児童同士で評価できる工夫を行いました。今後も児童の意識や実態に合わせた取組を工夫していきます。	3	3.5	3.7
8	★心の教育の充実	・学校は、「心のチェック」を毎週行い、いじめのない「安心・安全な学校」づくりに向けた取組を行っている。 毎週「心のチェック」アンケートを実施し、児童の心の状態を把握しました。また、日々の児童の様子について、毎週、全職員で情報共有を図りました。児童が安心安全な学校生活を毎日送ることができるよう、全職員で全児童に目配りをし、迅速に対応していきます。	3.2	3.2	3.8
9		・学校は、委員会活動、あいさつ運動、ボランティア活動等を通して、子どもの自主性や主体性を育てるための取組を行っている。 あいさつ運動では、地域の方とも親しくなりたいという児童の思いより、児童手作りのお知らせを作成して地域の方へ回覧したり、保護者の方へ配付したりしました。今後も、児童の思いを大切にしながらよりよい学校づくりに努めていきます。	3.3	3.7	3.7
10	★児童理解	・学校は、教育相談週間を設定し、児童一人ひとりに向き合い、児童理解に向けた取組を行っている。 毎学期の教育相談を通して、児童と担任の信頼関係を深めることができました。児童の悩みや相談事を真摯に受け止め、スクールカウンセラーとも連携しながら改善・解消に努めました。また、上学年を対象に心理プログラムを実施し、思春期の心の揺れや適切な人間関係の築き方について指導を行い、児童の相互理解を深める試みを行いました。	3.2	3	3.8
11		・学校は、子どもの様子や学校生活で気になることがあったときなど、保護者にとって相談しやすい場となっている。	3.2	3.2	3.7

		保護者の方を対象とした教育相談を今後も継続して実施いたします。また、教育相談を書面で申し込まなくても、日々、相談はお受けいたします。お子様のこと、学校のこと等で気になることがあれば、遠慮無くご相談ください。お待ちしております。			
12	★基本的な生活習慣	・学校は、家庭と連携し早寝・早起き・朝ご飯等、子どもたちの生活習慣の定着に向けた取組を行っている。	3.1	2.8	2.9
		保健だよりを通して、家庭へ必要な情報を発信してきました。これからも継続して行っていきます。また、子どもたちへも身体測定や校内放送などの機会を利用し、保健指導を継続して行っていきます。			
13		・学校は、子どもたちに、正しい姿勢の定着に向けた取組を行っている。	3.1	3.3	3.6
		授業の号令時における背筋を伸ばす指導、姿勢マスターの取組、巡回指導により、正しい姿勢を意識する子どもが増えました。今後も継続して取り組みます。1月の学校保健安全委員会では、親子で体幹を鍛える運動を計画しています。			
14	★体力向上	・学校は、体力づくりの取組(グーパー体操による握力向上や、おうちで運動等によるバランス感覚の育成等)を行い、子どもたちの運動習慣づくりに取り組んでいる。	3	3.4	2.9
		本校の体力課題である、握力・敏捷性を向上するために、グーパー体操や遊びを通じた体力づくりを進めてきました。3学期以降は遊具等を活用した活動を進めていきます。			
15	★食育・安全指導	・学校は、子どもたちに、食事のマナーを守って食べる取組を行っている。	3.1	3.3	3.6
		配送校を含む3校の児童生徒から標語を募集し、ホームページと放送で呼びかけました。今後は、さらに給食時間の指導を強化し、食事のマナーの大切さを伝えていきます。			
16		・学校は、自転車教室や避難訓練を計画的に行う等、子どもたちが「自分の命は自分で守る」意識を育てるための取組を行っている。	3.3	3.7	3.8
		二島小学校の立地条件や児童の実態に即したり、教職員の危機対応能力を高めたりする内容になるよう、毎年、訓練内容の見直しや工夫を行っています。3学期の高所避難訓練では、避難経路の住民の方にも避難を呼びかける計画を予定しています。			
17	目指す学校 ★地域連携	・学校は、子どもたちに、二島地域の良さを学ばせる取組を行っている。	3.5	3.7	3.8
		生活科、総合的な学習の時間を中心に、地域に足を運んだり、地域資源を生かしたりして、二島地域の「ひと、もの、こと」のよさを学ぶ取組を行い、学習発表会では、学習の成果を発表することができました。地域資源を活用した学習内容をカリキュラムに位置付け、今後も地域の良さを積極的に学ぶ取組を行っていきます。			
18		・学校は、保護者や地域の教育力を積極的に活用するための取組を行っている。	3.2	3.5	3.8
		えんぴつタイムやよみよみタイムでは、保護者や地域の方にご協力いただき、子どもたちの課題解決を図る活動を継続して取り組むことができました。また、保護者や地域の方に子どもたちの頑張りを褒めていただくことで、子どもたちの自己肯定感や学習意欲も高まりました。今後は、より多くの方に本校の取組を発信し、未来を担う子どもたちを、学校・家庭・地域が一体となって育てていきます。			
19		・学校は、保護者、地域の評価を学校運営の改善に生かしている。	3.1	3.5	3.6
		頂いた評価を各担当が分析し、職員会議等において更なる取組や改善策を提案し、共通理解を図りました。学校の取組を評価者の方に周知していくことが課題となります。今後は、評価の内容を真摯に受け止め、学校運営の改善に努めていきます。			
20		・学校は、めざす児童像を中学校や地域と共有し、一体となって子どもを育てる取組を行っている。	3.3	3.5	3.7
	小中学校の教職員と共有を図りながら「学びに向かう力」の育成に向け、取組を行いました。今後は、地域や保護者の方がカリキュラム作りに関わる場を設け、周知徹底していく必要があります。				
21	・学校は、ホームページや学校だより、学級通信等で積極的に情報発信している。	3.2	3.7	3.6	
	校長ブログを始めとし、学校や学年の様子、給食の献立などをホームページで情報発信しました。学級によって更新の頻度が異なるので、定期的な更新に向けて、教職員内で共通理解を図っていきます。				
気付き等					
<p>【保護者】 ・特にありません △よく分からない』の項目を追加してほしい。 →昨年度、及び前期でも、同様のご意見を頂いたので、アンケート実施についてのお願い文書の中に、「判断に迷う場合は空欄でも構いません」と一文加えております。判断に迷われ、分からない場合は、空欄で対応して頂きたいと考えています。</p> <p>【学運教】 特記事項なし</p>					